

3. 事業報告書

# 事業報告書

令和5年度(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

(1) 農作物共済関係

(引 受)

水 稻 関 係

項目 方式名	組合員数	引受面積	引受筆数	引受収量	共済金額	保険金額	通常責任 共済金額	徴収共済掛金	交付金又は △納入保険料	手持共済掛金
	人	a	筆	kg	円	円	円	円	円	円
全相殺方式	37	4,930.0	467	204,437	40,069,652	/	/	/	/	/
半相殺方式	8,804	342,420.6	41,046	13,283,216	2,603,510,336					
地域インデックス 方式	0	0.0	0	0	0					
合 計	8,841	347,350.6	41,513	13,487,653	2,643,579,988	2,427,087,255	88,746,874	6,985,651	△ 80,623	6,905,028

項目 支所名	組合員数	引受面積	引受筆数	引受収量	共済金額	保険金額	通常責任 共済金額	徴収共済掛金	交付金又は △納入保険料	手持共済掛金
北 部	4,855	184,327.2	19,760	7,321,659	1,435,045,164	/	/	/	/	/
中 部	2,015	88,561.5	10,597	3,470,903	680,296,988					
南 部	1,971	74,461.9	11,156	2,695,091	528,237,836					
合 計	8,841	347,350.6	41,513	13,487,653	2,643,579,988	2,427,087,255	88,746,874	6,985,651	△ 80,623	6,905,028

○引受の概況

令和5年産水稻の引受面積は3,473.5ha(前年比92.4%、計画比98.0%)で、前年に比べ285.9ha減少した。この内、飼料用米については引受がなかった。

主な減少理由は、高齢化による離農である。近畿農政局公表の作付面積5,780haに対する引受率は60.1%となり前年産より2.8%減となった。

引受収量は、13,488t(前年比92.5%)で県平均実行単収は前年と同じ485kgであった。

単位当たり共済金額の告示最高額は196円で前年に対し1円減となった。共済金額は、引受面積及び引受収量の減少により2億2,883万円減の26億4,358万円(前年比92.0%、計画比97.8%)となった。

1戸当たり平均については、面積39.3a、筆数4.7筆、農家負担掛金は790円で、10アール当たり農家負担掛金は201円となった。



(被 害)

水 稻 関 係

項目 方式名	被 組 合 員 害 数	被 害 面 積	共 済 減 収 量	共 済 金	共 済 金	
					共 済 金	共 済 金 額
全 相 殺 方 式	人 11	a 1,100.7	kg 11,977	円 2,347,492	円	% 5.9
半 相 殺 方 式	519	11,543.1	139,463	27,334,748		1.0
地域インデックス 方 式	0	0.0	0	0		0.0
合 計	530	12,643.8	151,440	29,682,240		1.1

項目 支所名	被 組 合 員 害 数	被 害 面 積	共 済 減 収 量	共 済 金	共 済 金	
					共 済 金	共 済 金 額
北 部	人 326	a 6,743.4	kg 77,909	円 15,270,164	円	% 1.1
中 部	141	4,762.4	61,345	12,023,620		1.8
南 部	63	1,138.0	12,186	2,388,456		0.5
合 計	530	12,643.8	151,440	29,682,240		1.1

○被害及び評価の概況

- ・ 獣 害 イノシシ、シカ、サルによる踏み荒らしや食害が発生した。
- ・ 虫 害 本田移植後、スクミリンゴガイの食害により欠株が発生した。
- ・ 風 水 害 台風第2号の大雨の影響により土砂が流入し移植不能耕地が発生、本田移植後の田についても同様の被害がみられた。  
また台風第7号の大雨・強風の影響により、海岸沿いの圃場では潮風による被害が発生し、花かけ時期と重なった圃場では、受精不良となった。
- ・ 病 害 令和5年8月上旬から中旬にかけて雨の日が多く、いもち病が発生した。  
上記被害により通常災害となった。

(支 払)

項目 区分	支 払 月 日	実 支 払 共 済 金	共 済 金 支 払 財 源				
			保 険 金	手 持 共 済 掛 金 充 当 額	法 定 積 立 金 充 当 額	特 別 積 立 金 充 当 額	そ の 他
水 稻	12月22日	円 29,682,240	円 0	円 6,905,028	円 22,777,212	円 0	円 0

(2) 家畜共済関係

(引 受)

区分		項目	有資格 頭数	事業計画 頭数	引受 頭数	引受頭数 計画頭数	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
			頭	頭	頭	%	円	円	円	円
死亡 廃用 共済		搾乳牛	446	550	576	104.7	69,697,200	2,272,655		
		繁殖用雌牛	775	645	659	102.2	174,899,900	1,031,911		
		育成乳牛 (子牛含)	51	10	16	160.0	2,565,500	37,759		
		育成・肥育牛 (子牛含)	1,993	1,765	1,643	93.1	324,410,600	3,185,196		
		計	3,265	2,970	2,894	97.4	571,573,200	6,527,521		
疾病 傷害 共済		乳用牛	497	440	449	102.0	21,352,103	1,851,807		
		肉用牛	2,768	1,530	1,403	91.7	39,069,410	2,582,530		
		計	3,265	1,970	1,852	94.0	60,421,513	4,434,337		

支所等名	区分	死亡廃用共済									
		搾乳牛		繁殖用雌牛		育成乳牛(子牛等)		育成・肥育牛(子牛等)		合 計	
		引受頭数	共済金額	引受頭数	共済金額	引受頭数	共済金額	引受頭数	共済金額	引受頭数	共済金額
		頭	円	頭	円	頭	円	頭	円	頭	円
北 部		0	0	157	31,113,200	0	0	578	101,909,200	735	133,022,400
中 部		35	9,996,600	192	69,748,600	4	1,125,500	584	145,992,900	815	226,863,600
南 部		541	59,700,600	310	74,038,100	12	1,440,000	481	76,508,500	1,344	211,687,200
合 計		576	69,697,200	659	174,899,900	16	2,565,500	1,643	324,410,600	2,894	571,573,200

支所等名	区分	疾病傷害共済					
		乳用牛		肉用牛		合 計	
		引受頭数	共済金額	引受頭数	共済金額	引受頭数	共済金額
		頭	円	頭	円	頭	円
北 部		0	0	422	11,688,637	422	11,688,637
中 部		35	1,560,349	498	13,516,667	533	15,077,016
南 部		414	19,791,754	483	13,864,106	897	33,655,860
合 計		449	21,352,103	1,403	39,069,410	1,852	60,421,513

○引受の概況

死亡廃用共済では2,894頭で、計画頭数2,970頭に対して76頭減の97.4%となった。

疾病傷害共済では1,852頭で、計画頭数1,970頭に対して118頭減の94.0%となった。

総共済金額は、631,995千円で事業計画630,725千円に対して1,270千円増の100.2%となった。

徴収共済掛金には、過年度引受に係る期末調整処理徴収掛金167,944円、交付金については、追加76,568円、返還366,822円を含んでいます。

(事 故)

区分	死亡廃用共済			
	死亡頭数	廃用頭数	総頭数	支払共済金
搾乳牛	20	28	48	5,904,084
繁殖用雌牛	11	3	14	2,400,500
育成乳牛 (子牛含)	0	0	0	0
育成・肥育牛 (子牛含)	48	0	48	3,932,400
計	79	31	110	12,236,984

支所等名	搾乳牛		繁殖用雌牛		育成乳牛(子牛等)		育成・肥育牛(子牛等)		合 計	
	死廃頭数	支払共済金	死廃頭数	支払共済金	死廃頭数	支払共済金	死廃頭数	支払共済金	死廃頭数	支払共済金
北 部	0	0	0	0	0	0	10	1,080,000	10	1,080,000
中 部	6	1,606,601	3	383,000	0	0	25	2,194,800	34	4,184,401
南 部	42	4,297,483	11	2,017,500	0	0	13	657,600	66	6,972,583
合 計	48	5,904,084	14	2,400,500	0	0	48	3,932,400	110	12,236,984

区分	疾病傷害共済	
	件 数	支払共済金
乳 用 牛	331	2,747,788
肉 用 牛	973	9,286,111
計	1,304	12,033,899

支所等名	乳用牛		肉用牛		合 計	
	件 数	支払共済金	件 数	支払共済金	件 数	支払共済金
北 部	0	0	328	4,251,453	328	4,251,453
中 部	102	956,662	264	2,437,830	366	3,394,492
南 部	229	1,791,126	381	2,596,828	610	4,387,954
合 計	331	2,747,788	973	9,286,111	1,304	12,033,899

○事故発生の概況

死亡廃用共済では、死廃事故が110頭発生し、支払共済金は1,224万円となった。なお、支払共済金には、期末調整処理による過年度事故に対する追加支払共済金300,863円を含みます。

疾病傷害共済では、病傷事故が乳用牛で331件(支払共済金275万円)、肉用牛で973件(支払共済金929万円)の発生となった。

1頭当たり及び1件当たりの支払共済金は以下のとおりである。

(死廃事故)			
搾乳牛	123,002 円	(前年	111,498 円)
繁殖用雌牛	171,464 円	(前年	202,874 円)
育成乳牛(子牛含)	0 円	(前年	20,300 円)
育成・肥育牛(子牛含)	81,925 円	(前年	86,163 円)
(病傷事故)			
乳用牛	8,301 円	(前年	9,395 円)
肉用牛	9,544 円	(前年	8,393 円)

(3) 果樹共済関係

(引 受)

年 度	果 樹 区 分		組 合 員 数	引 受 面 積	標 準 収 穫 量	共 済 金 額	徴 収 共 済 掛 金	交 付 金 又 は △ 納 入 保 険 料	手 持 共 済 掛 金
			人	a	kg	円	円	円	円
3 年 度	半 相 殺 減 収 総 合 一 般 方 式	うんしゅうみかん	延 3,694 実 2,358	187,478.1	43,023,340	4,827,876,000	163,020,990	110,243,217	273,264,207
		指 定 かんきつ	延 584 実 535	13,078.7	2,892,688	337,126,000	7,927,741	7,645,459	15,573,200
		キウイフルーツ	108	2,059.4	460,045	97,980,000	2,389,530	1,560,678	3,950,208
		計	延 4,386 実 3,001	202,616.2	46,376,073	5,262,982,000	173,338,261	119,449,354	292,787,615
4 年 度	半 相 殺 減 収 総 合 一 般 方 式	うんしゅうみかん	延 3,505 実 2,236	176,244.7	40,676,715	4,555,434,000	132,686,974	117,179,561	249,866,535
		指 定 かんきつ	延 564 実 514	12,604.7	2,721,545	328,048,000	7,181,762	7,073,009	14,254,771
		も も	延 377 実 247	7,072.8	737,936	230,653,000	7,340,721	5,267,204	12,607,925
		び わ	88	1,867.7	58,950	31,674,000	1,623,323	603,988	2,227,311
		か き	延 707 実 564	20,061.8	3,383,086	362,343,000	10,188,026	9,620,713	19,808,739
		う め	延 1,944 実 1,827	133,468.5	16,418,764	3,809,694,000	149,896,588	109,294,400	259,190,988
		す も も	72	1,543.0	116,161	32,715,000	1,080,201	761,588	1,841,789
		キウイフルーツ	102	2,072.3	442,229	92,721,000	2,208,068	1,726,709	3,934,777
		計	延 7,359 実 5,650	354,935.5	64,555,386	9,443,282,000	312,205,663	251,527,172	563,732,835

※ 令和4年度引受(うんしゅうみかん175a)(指定かんきつ75a)において、年度途中で農業経営収入保険(法人)への移行により前年議案書と相違

年 度	果 樹 区 分	組 合 員 数	引 受 面 積	標 準 収 穫 量	共 済 金 額	徴 収 共 済 掛 金	交 付 金 又 は △ 納 入 保 険 料	手 持 共 済 掛 金	
5 年 度	半 相 殺 減 収 総 合 一 般 方 式	うんしゅうみかん	延 3,380 実 2,160	a	kg	円	円	円	
		指 定 か ん き つ	延 574 実 526	168,171.5	39,172,220	4,456,438,000	130,107,435	114,901,531	245,008,966
		も も	延 334 実 220	12,414.8	2,569,943	310,793,000	6,606,626	6,506,653	13,113,279
		び わ	80	6,094.8	613,892	203,335,000	6,186,889	4,439,382	10,626,271
		か き	延 611 実 497	1,708.9	48,225	25,825,000	1,315,286	489,410	1,804,696
		う め	延 1,567 実 1,480	17,044.9	2,835,183	328,375,000	9,114,739	8,607,020	17,721,759
		す も も	56	1,274.8	99,241	28,059,000	886,994	625,339	1,512,333
		キウイフルーツ	99	1,976.5	379,446	83,769,000	2,287,322	1,788,555	4,075,877
		計	延 6,701 実 5,118	303,669.7	58,170,389	8,495,955,000	273,758,184	222,848,787	496,606,971

## ○引受の概況

### ・6年産うんしゅうみかん(半相殺一般)

引受面積は前年度実績に対し 80.7ha の減、事業計画に対し 82.5ha の未達となった。引受率については 24.8%となり、前年に比べ 1.0%低下した。  
共済金額は引受面積が減少したことから前年度実績を下回る結果となった。

前年度対比	・・・	戸数	96.6%	引受面積	95.4%	共済金額	97.8%
事業計画対比	・・・・・・・・			引受面積	95.3%	共済金額	98.1%

### ・7年産指定かんきつ(半相殺一般)

引受面積は前年度実績に対し 1.9ha の減、事業計画に対し 2.2ha の未達となった。引受率については 7.6%となり、前年に比べ 0.1%低下した。  
共済金額は引受面積の減少並びに指示単収が下がったことから前年度実績を下回る結果となった。

前年度対比	・・・	戸数	102.3%	引受面積	98.5%	共済金額	94.7%
事業計画対比	・・・・・・・・			引受面積	98.3%	共済金額	94.9%

### ・6年産もも(半相殺一般)

引受面積は前年度実績に対し 9.8ha の減、事業計画に対し 9.9ha の未達となった。引受率については 8.7%となり、前年に比べ 1.5%低下した。  
共済金額は指示単価が上昇したものの、引受面積の減少並びに指示単収が下がったことから前年度実績を下回る結果となった。

前年度対比	・・・	戸数	89.1%	引受面積	86.2%	共済金額	88.2%
事業計画対比	・・・・・・・・			引受面積	86.1%	共済金額	88.0%

### ・6年産びわ(半相殺一般)

引受面積は前年度実績に対し 1.6ha の減、事業計画に対し 1.6ha の未達となった。引受率については 50.3%となり、前年に比べ 3.1%低下した。  
共済金額は引受面積の減少並びに指示単価の低下及び指示単収が下がったことから前年度実績を下回る結果となった。

前年度対比	・・・	戸数	90.9%	引受面積	91.5%	共済金額	81.5%
事業計画対比	・・・・・・・・			引受面積	91.4%	共済金額	81.2%

・6年産かき(半相殺一般)

引受面積は前年度実績に対し 30.2ha の減、事業計画に対し 29.6ha の未達となった。引受率については 6.9%となり、前年に比べ 1.1%低下した。  
共済金額は指示単価が上昇したものの、引受面積の減少並びに指示単収が下がったことから前年度実績を下回る結果となった。

前年度対比	・・・	戸数	88.1%	引受面積	85.0%	共済金額	90.6%
事業計画対比	.....			引受面積	85.2%	共済金額	89.8%

・6年産うめ(半相殺一般)

引受面積は前年度実績に対し 384.9ha の減、事業計画に対し 385.8ha の未達となった。引受率については 19.4%となり、前年に比べ 7.8%低下した。  
共済金額は指示単価が上昇及び指示単収が上がったものの、引受面積の減少により前年度実績を下回る結果となった。

前年度対比	・・・	戸数	81.0%	引受面積	71.2%	共済金額	80.3%
事業計画対比	.....			引受面積	71.1%	共済金額	80.0%

・6年産すもも(半相殺一般)

引受面積は前年度実績に対し 2.7ha の減、事業計画に対し 2.9ha の未達となった。引受率については 4.4%となり、前年に比べ 0.9%低下した。  
共済金額は引受面積の減少並びに指示単収が下がったことにより前年度実績を下回る結果となった。

前年度対比	・・・	戸数	77.8%	引受面積	82.6%	共済金額	85.8%
事業計画対比	.....			引受面積	81.7%	共済金額	84.7%

・6年産キウイフルーツ(半相殺一般)

引受面積は前年度実績に対し 1.0 ha の減、事業計画に対し 1.0 ha の未達となった。引受率については 12.4%となり、前年に比べ 0.9%低下した。  
共済金額は指示単価が上昇したものの、引受面積の減少並びに指示単収が下がったことから前年度実績を下回る結果となった。

前年度対比	・・・	戸数	97.1%	引受面積	95.4%	共済金額	90.3%
事業計画対比	.....			引受面積	95.0%	共済金額	89.8%

・果樹共済目的計

引受面積は主に収入保険への移行により前年度実績を下回ったため 512.7ha の減、事業計画に対し 515.3ha の未達となった。引受率については 17.9%となり、前年に比べ 2.9%低下した。

共済金額は引受面積の減少並びに指示単収が下がったことから前年度実績を下回る結果となった。

前年度対比	・・・	実戸数	90.6%	引受面積	85.6%	共済金額	90.0%
事業計画対比	.....			引受面積	85.5%	共済金額	89.9%

年 度	支所名 果樹区分		北 部 支 所				中 部 支 所				南 部 支 所				計				
			組合員数	引受面積	引受園地数	共済金額	組合員数	引受面積	引受園地数	共済金額	組合員数	引受面積	引受園地数	共済金額	組合員数	引受面積	引受園地数	共済金額	
5 年 度	半 相 殺 減 収 総 合 一 般 方 式	うんしゅうみかん	人 延 640 実 408	a 33,795.1	園 2,939	千円 789,368	人 延 2,532 実 1,547	a 126,248.4	園 11,922	千円 3,522,103	人 延 208 実 205	a 8,128.0	園 515	千円 144,967	人 延 3,380 実 2,160	a 168,171.5	園 15,376	千円 4,456,438	
		指 定 かんきつ	延 103 実 99	1,818.3	196	35,681	延 451 実 407	10,067.5	1,282	266,345	延 20 実 20	529.0	29	8,767	延 574 実 526	12,414.8	1,507	310,793	
		も も	延 334 実 220	6,094.8	1,059	203,335	延 実									延 334 実 220	6,094.8	1,059	203,335
		び わ	59	1,318.9	191	19,728	21	390.0	29	6,097						80	1,708.9	220	25,825
		か き	延 611 実 497	17,044.9	1,554	328,375	延 実									延 611 実 497	17,044.9	1,554	328,375
		う め	延 99 実 99	2,019.6	189	25,252	延 82 実 82	2,115.9	201	63,216	延 1,386 実 1,299	90,848.0	5,061	2,970,893	延 1,567 実 1,480	94,983.5	5,451	3,059,361	
		す も も	40	855.8	102	14,654						16	419.0	36	13,405	56	1,274.8	138	28,059
		キウイフルーツ	78	1,491.8	148	63,498	21	484.7	39	20,271						99	1,976.5	187	83,769
合 計			延 1,964 実 1,500	64,439.2	6,378	1,479,891	延 3,107 実 2,078	139,306.5	13,473	3,878,032	延 1,630 実 1,540	99,924.0	5,641	3,138,032	延 6,701 実 5,118	303,669.7	25,492	8,495,955	

(被 害)

項 目 果樹区分・年産	被 害 組合員数	認 定 減 収 量	共 済 金 額	共 済 金	共 済 金 共 済 金 額
	人	kg	千円	円	%
うんしゅうみかん 半相一般4年産	延 788 実 659	3,950,590	4,827,876	208,500,210	4.3
キウイフルーツ 半相一般4年産	28	40,753	97,980	2,732,430	2.8
指定かんきつ 半相一般5年産	延 96 実 96	173,062	337,126	7,134,310	2.1
もも 半相一般5年産	延 99 実 85	86,395	230,653	12,706,680	5.5
びわ 半相一般5年産	60	19,795	31,674	5,863,820	18.5
かき 半相一般5年産	延 183 実 162	425,299	362,343	27,364,080	7.6
うめ 半相一般5年産	延 305 実 301	1,199,797	3,809,694	183,269,520	4.8
すもも 半相一般5年産	18	9,626	32,715	1,051,240	3.2
合 計	延 1,577 実 1,409	5,905,317	9,730,061	448,622,290	4.6

## ○被害及び評価の概況

### ア. 令和4年産 うんしゅうみかん(半相殺一般)

- ・干 害:花芽分化期にあたる令和4年1月上旬から令和4年2月下旬にかけて降水量が少なく推移した為、園地によっては樹勢が低下し着花不良が発生し減収した。
- ・風 水 害:令和4年9月6日の台風第11号(最大瞬間風速 23.0m/s)、令和4年9月19日の台風第14号(最大瞬間風速 33.3m/s)の通過に伴う強風の影響により擦れ果等が発生し減収した。
- ・高 温:令和4年11月上旬から令和4年11月下旬にかけて高温で推移したため、浮皮果、腐敗果、果皮障害(にえ)が発生し減収した。

### イ. 令和4年産 キウイフルーツ(半相殺一般)

- ・雨害湿潤害:開花期にあたる令和4年5月中旬から令和4年5月下旬にかけて降雨の日が多く、花腐れ細菌病が発生し、着果不良園が発生し、減収した。
- ・風 水 害:令和4年9月6日の台風第11号(最大瞬間風速 23.0m/s)、令和4年9月19日の台風第14号(最大瞬間風速 33.3m/s)の通過に伴う強風の影響により擦れ果等が発生し、減収した。

### ウ. 令和5年産 指定かんきつ(半相殺一般)

- ・干 害:花芽分化期にあたる令和4年1月上旬から令和4年3月上旬にかけて降水量が少なく推移した為、園地によっては樹勢が低下し着花不良が発生し、減収した。
- ・風 水 害:令和4年9月6日の台風第11号、令和4年9月19日の台風第14号の通過に伴う強風及び低気圧の通過に伴う強風の影響により、擦れ果等が発生し、減収した。

### エ. 令和5年産 もも(半相殺一般)

- ・風 水 害:低気圧の通過に伴う強風(令和5年6月2日、6月9日、6月30日、7月1日)により、枝折れ・落果・擦れ果等が発生した。

オ. 令和5年産 びわ(半相殺一般)

- ・寒 害:令和5年1月 24 日から令和5年1月 25 日にかけて強い寒気が流れ込んだ影響により気温が著しく低下し、幼果(核)の枯死が発生した。
- ・虫 害:令和5年4月上旬から令和5年6月中旬にかけて、産地全域でビロキジラミの影響により、腐敗果や汚損果が発生した。

カ. 令和5年産 かき(半相殺一般)

- ・干 害:令和5年7月中旬から令和5年9月下旬に高温・少雨・多照が続き、果実の肥大抑制・日焼け果が発生した。
- ・風 水 害:令和5年8月 14 日から令和5年8月 15 日にかけての台風第7号(最大瞬間風速 32.0m/s)の通過に伴う暴風の影響により傷果・擦れ果等が発生した。
- ・虫 害:令和5年8月中旬から令和5年9月上旬にかけてカメムシが異常発生し、吸害果が発生した。
- ・雹 害:令和5年8月 26 日の降雹(橋本市・かつらぎ町・九度山町)により傷果が発生した。

キ. 令和5年産 うめ(半相殺一般)

- ・寒 害:開花期間中(令和5年2月中旬から令和5年3月上旬)にかけての天候不順により、ミツバチの活動できる条件(最高気温 13℃以上で風速3m/秒以下、無降雨)を満たす日が少なかったことにより、受精不良による結実不良園が発生した。
- ・雹 害:令和5年4月 19 日(有田川町)・令和5年5月 15 日(みなべ町)を中心に降雹による、落果・傷果が発生した。
- ・風 水 害:令和5年5月7日の低気圧の通過に伴う強風及び、令和5年6月2日の台風第2号の通過に伴う強風による落果・傷果が発生した。

ク. 令和5年産 すもも(半相殺一般)

- ・風 水 害:低気圧の通過に伴う強風(令和5年6月2日、6月9日、6月 30 日、7月1日)により、枝折れ・落果・擦れ果等が発生した。

地域名 果樹区分・年産	和歌山・那賀・伊都			海草・有田			日高・西牟婁・東牟婁			計		
	被害組合員数	被害面積	共済金	被害組合員数	被害面積	共済金	被害組合員数	被害面積	共済金	被害組合員数	被害面積	共済金
うんしゅうみかん 半相一般4年産	延 45 実 43	a 1,197.0	円 3,337,320	延 668 実 543	a 29,329.6	円 193,502,200	延 75 実 73	a 2,781.0	円 11,660,690	延 788 実 659	a 33,307.6	円 208,500,210
キウイフルーツ 半相一般4年産	16	265.0	1,566,160	12	160.2	1,166,270				28	425.2	2,732,430
指定かんきつ 半相一般5年産	延 14 実 14	192.0	584,330	延 72 実 72	1,332.9	6,025,830	延 10 実 10	165.0	524,150	延 96 実 96	1,689.9	7,134,310
もも 半相一般5年産	延 89 実 77	1,331.0	10,434,560	延 10 実 8	194.9	2,272,120				延 99 実 85	1,525.9	12,706,680
びわ 半相一般5年産				60	1,328.1	5,863,820				60	1,328.1	5,863,820
かき 半相一般5年産	延 166 実 146	4,018.1	25,557,880	延 17 実 16	493.5	1,806,200				延 183 実 162	4,511.6	27,364,080
うめ 半相一般5年産	延 21 実 21	380.0	1,046,870	延 11 実 11	229.0	928,430	延 273 実 269	17,032.0	181,294,220	延 305 実 301	17,641.0	183,269,520
すもも 半相一般5年産	12	146.0	621,200	1	30.0	56,820	5	55.0	373,220	18	231.0	1,051,240
合計	延 363 実 329	7,529.1	43,148,320	延 851 実 723	33,098.2	211,621,690	延 363 実 357	20,033.0	193,852,280	延 1,577 実 1,409	60,660.3	448,622,290

(支 払)

項 目 果樹区分・年産	支払年月日	実支払共済金	共 済 金 支 払 財 源					実支払 共済金
			保 険 金	手 持 掛 金 充 当 額	法 定 積 立 金 充 当 額	特 別 積 立 金 充 当 額	そ の 他	共 済 金
うんしゅうみかん 半相一般4年産	令和5年5月29日	円 208,500,210	円	円 208,500,210	円	円	円	% 100.0
キウイフルーツ 半相一般4年産	令和5年5月29日	2,732,430		2,732,430				100.0
指定かんきつ 半相一般5年産	令和5年7月26日	7,134,310		7,134,310				100.0
も 半相一般5年産	令和6年2月19日	12,706,680		12,607,925	98,755			100.0
び 半相一般5年産	令和5年11月28日	5,863,820		2,227,311	3,636,509			100.0
か 半相一般5年産	令和6年3月21日	27,364,080		19,808,739	7,555,341			100.0
う 半相一般5年産	令和5年11月28日	183,269,520		183,269,520				100.0
すもも 半相一般5年産	令和6年2月19日	1,051,240		1,051,240				100.0
合 計		448,622,290	0	437,331,685	11,290,605	0	0	100.0

(4)園芸施設共済関係

(引 受)

項目 施設区分	組合員数	引受棟数	設置面積	共済価額	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
	人	棟	m <sup>2</sup>	円	円	円	円	円
ガラス室Ⅰ類								
ガラス室Ⅱ類	28	36	29,523	367,417,265	287,886,149	117,323	86,214	203,537
プラハウスⅠ類								
プラハウスⅡ類	1,186	3,471	1,175,155	4,166,240,069	3,341,692,497	19,068,573	7,070,383	26,138,956
プラハウスⅢ類	304	506	428,915	1,937,322,390	1,457,882,611	8,464,070	5,605,774	14,069,844
プラハウスⅣ類甲	235	379	244,390	1,953,085,971	1,443,003,722	6,920,097	5,246,269	12,166,366
プラハウスⅣ類乙	47	67	46,276	477,726,724	370,894,562	333,326	239,559	572,885
プラハウスⅤ類	271	379	270,091	2,783,002,382	2,243,675,699	2,392,750	1,520,896	3,913,646
プラハウスⅥ類	52	365	41,208	123,014,215	97,910,659	775,366	351,583	1,126,949
プラハウスⅦ類								
合 計	延実 2,123 1,297	5,203	2,235,558	11,807,809,016	9,242,945,899	38,071,505	20,120,678	58,192,183

項目 支所等名	組合員数	引受棟数	設置面積	共済価額	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
	人	棟	m <sup>2</sup>	円	円	円	円	円
北 部	491	1,858	734,604	3,752,016,744	2,738,863,929	15,108,276		
中 部	367	2,012	844,074	4,694,741,367	3,783,318,579	12,348,607		
南 部	439	1,333	656,880	3,361,050,905	2,720,763,391	10,614,622		
合 計	1,297	5,203	2,235,558	11,807,809,016	9,242,945,899	38,071,505	20,120,678	58,192,183

○引受の概況

特定園芸施設の引受戸数は、前年に比べ22戸減の1,297戸で、棟数は131棟減の5,203棟（前年比97.5%）となった。主な要因は、プラスチックハウスⅡ類を中心に、高齢化に伴う離農や耐用年数を大幅に超過した施設を除外できることによる減少。

設置面積は、2,235,558m<sup>2</sup>で前年より53,501m<sup>2</sup>（前年比97.7%）減少し、共済金額についても92億4,295万円（前年比97.3%）で前年より2億5,440万円減少した。

事業計画に対しては、引受棟数（計画比94.6%）、共済金額（計画比95.3%）とも計画数値を下回った。

## (被 害)

項目 施設区分	被 害				損害の額 円	共 済 金				保 険 金 円	共 済 金 共済金額 %
	組合員数	棟 数	附帯施設数	撤去費用		特 定 園芸施設 円	附帯施設 円	徹去費用 円	合 計 円		
ガラス室Ⅰ類	人	棟	基	基	円	円	円	円	円	円	%
ガラス室Ⅱ類	2	2			151,067	120,853			120,853		0.04
ブラハウスⅠ類											
ブラハウスⅡ類	113	158	1		9,005,975	6,864,758	33,528		6,898,286	85,278	0.21
ブラハウスⅢ類	41	54			6,579,010	4,685,895			4,685,895		0.32
ブラハウスⅣ類甲	32	35			4,160,236	2,993,150			2,993,150		0.21
ブラハウスⅣ類乙											
ブラハウスⅤ類	8	12			611,815	489,446			489,446		0.02
ブラハウスⅥ類	3	6			354,207	283,364			283,364		0.29
ブラハウスⅦ類											
合 計	延 199 実 162	267	1	0	20,862,310	15,437,466	33,528	0	15,470,994	85,278	0.17

項目 支所等名	被 害				損害の額 円	共 済 金				保 険 金 円	共 済 金 共済金額 %
	組合員数	棟 数	附帯施設数	撤去費用		特 定 園芸施設 円	附帯施設 円	徹去費用 円	合 計 円		
北 部	人 90	棟 180	基	棟	円 14,952,443	円 10,784,392	円	円	円 10,784,392	円	% 0.39
中 部	50	64	1		4,630,465	3,629,560	33,528		3,663,088	33,846	0.10
南 部	22	23			1,279,402	1,023,514			1,023,514	51,432	0.04
合 計	162	267	1	0	20,862,310	15,437,466	33,528	0	15,470,994	85,278	0.17

## ○被害及び評価の概況

被害の主な要因は、台風や低気圧の通過に伴う強風によるものである。

台風については、8月15日の台風7号[8/15:最大瞬間風速32.0m/s(和歌山地方気象台)]

低気圧の通過については、特に1月13日最大瞬間風速20.9m/s、3月20日最大瞬間風速23.4m/s(和歌山地方気象台)が発生し、本体及び被覆材に被害が発生した。

令和5年度の被害棟数268棟の共済事故の内訳は、風害262棟、水害5棟、風水害1棟(うち、風害1棟については、附帯施設単独事故)であり、支払共済金は1,547万円であった。

## (支 払)

実支払共済金	共 済 金 支 払 財 源					実支払 共済金 共済金 %	備 考
	保 険 金	手持共済掛金 充 当 額	法定積立金 充 当 額	特別積立金 充 当 額	その他		
円 15,470,994	円 85,278	円 15,385,716	円 0	円 0	円 0	% 100.0	

(5)任意共済関係

農機具損害共済

(引 受)

項目 支所等名	組合員数	加入台数	共済金額	共 済 掛 金			1台当たり平均
				純共済掛金	賦課金	合 計	共 済 金 額
北 部	87	119	22,493	781,116	233,516	1,014,632	189
中 部	12	24	2,509	88,329	26,548	114,877	105
南 部	26	43	11,278	421,521	126,799	548,320	262
合 計	125	186	36,280	1,290,966	386,863	1,677,829	195

○引受の概況

引受台数は、前年度実績を下回り、27台減の186台となった。共済金額についても、前年度より5,276万円減の3億6,280万円となった。

また、事業計画に対しては、引受台数で21台増(計画比112.7%)、共済金額で3,852万円(計画比111.9%)増となった。

機種別では多い順で、草刈機37台、乗用トラクター30台、自脱型コンバイン22台、スピードスプレイヤー18台、田植機16台等となっている。

・前年度対比 …… 加入戸数 86.2% 加入台数87.3% 共済金額87.3%

・事業計画対比 …………… 加入台数 112.7% 共済金額 111.9%

(事 故)

項目 支所等名	加入総 共済金額	共 済 事 故 の 種 類				被害率
		事 故 台 数	接 触	水 害	そ の 他	
北 部	22,493	事故台数	1			0.04
		支払共済金	89,365			
中 部	2,509	事故台数	0			0.00
		支払共済金	0			
南 部	11,278	事故台数	0			0.00
		支払共済金	0			
合 計	36,280	事故台数	1		0	0.02
		支払共済金	89,365		0	

○事故の概況

事故台数は1台で前年度に比べ4台減となり、支払共済金については9万円の支払いとなった。

機種別には、スピードスプレイヤー1台:9万円となっている。

(6) [受託事業] 農業経営収入保険関係

(引受) 令和5年4月～令和6年3月に保険期間が開始した加入経営体

項目 支所名	青色申告数 ※	加入目標	令和5年度加入実績			達成率	
			個人	法人	対青色申告数	対加入目標	
北部支所	3,387	870	784	765	19	23.1	90.1
中部支所	2,290	560	472	457	15	20.6	84.3
南部支所	2,451	870	971	957	14	39.6	111.6
合計	8,128	2,300	2,227	2,179	48	27.4	96.8

※ 青色申告数：2020年農林業センサス(確定値)のうち現金主義を除いた値

○ 引受の概況

令和5年度の加入実績は、加入目標2,300経営体に対し、個人2,179経営体、法人48経営体の計2,227経営体となり、達成率96.8%と未達となった。

(支払) 令和4年1月～令和4年12月に保険期間が開始した加入経営体【個人1,379経営体・法人35経営体 計1,414経営体】

項目 支所名	令和4年 加入実績	補償金額	支払件数		支払金額			金額被害率
			支払戸数率	支払金額	保険金	特約補てん金		
北部支所	608	6,905,939,567	280	46.1	699,608,619	399,361,422	300,247,197	10.1
中部支所	309	4,870,449,621	112	36.2	310,503,170	134,768,469	175,734,701	6.4
南部支所	497	7,408,466,781	309	62.2	827,781,482	414,175,812	413,605,670	11.2
合計	1,414	19,184,855,969	701	49.6	1,837,893,271	948,305,703	889,587,568	9.6

○ 支払の概況

令和4年加入の支払実績は、加入経営体の49.6%にあたる701経営体に対して、約18億3,789万円の保険金等が支払われた。

## (7) 業務関係

## ア 重要な処理事項

年 月 日	処 理 事 項	場 所
令和5年 4月 6日	事業推進会議	和歌山市
6～10日	近畿地区新任職員研修会	兵庫 県
4月 14日	近畿地区参事会議	和歌山市
4月 19日	園芸施設共済制度見直しに係る説明会（テレビ会議）	和歌山市
4月 20日	収入保険加入推進テレビ会議	和歌山市
4月 21日	第1回事業運営検討会（組織関係）（テレビ会議）	和歌山市
〃	農業共済団体に対する監督指針の改正等に係る説明会（テレビ会議）	和歌山市
4月 24～25日	新任職員研修会	和歌山市
4月 25日	和歌山県農業会議常設審議委員会	和歌山市
4月 26日	全国広報参事等会議（テレビ会議）	和歌山市
4月 28日	役員推薦会議	湯 浅 町
5月 8日	全国和牛能力共進会和歌山県出品推進協議会・監査会	和歌山市
5月 10日	新入社員研修会	和歌山市
5月 10～12日	監事会及び決算監査	和歌山市
5月 16日	近畿地区農業共済組合長会議	奈 良 県
5月 18日	家畜共済の掛金上昇に関する対応に係る説明会（テレビ会議）	和歌山市
5月 19日	地域自衛防疫衛生指導対策促進事業に係る第1回推進委員会	和歌山市
〃	家畜防疫互助基金支援事業に係る推進会議	和歌山市
5月 23日	損害評価会果樹共済部会	和歌山市
5月 24日	公正採用選考人権啓発推進員研修会	和歌山市
〃	第1回余裕金運用管理委員会、第1回コンプライアンス改善委員会	和歌山市
〃	園芸施設共済拡大地区連絡者会議（テレビ会議）	和歌山市
5月 25日	和歌山県農業会議常設審議委員会	和歌山市
5月 26日	和歌山県農業再生協議会総会	和歌山市
〃	和歌山県植物防疫協会理事会	和歌山市
5月 30日	和歌山県地方農業気象協議会幹事会（テレビ会議）	和歌山市
6月 1日	第1回理事会	和歌山市
6月 6日	近畿地区広報委員会議	兵庫 県
6月 12日	全国和牛能力共進会和歌山県出品推進協議会総会および委員会	和歌山市
6月 12～16日	第1回普及推進研修会	東 京 都
6月 16日	和歌山県植物防疫協会総会	和歌山市
6月 19～20日	W e b 技術基礎コース研修会	東 京 都
6月 20日	家畜防疫に係る机上演習	和歌山市
6月 21日	第7回通常総代会	和歌山市
〃	役員就任予定者会議	和歌山市
6月 23日	〔協会〕第1回全国特定組合長・会長会議、第144回通常総会	東 京 都
〃	〔全国連〕第22回通常総会	東 京 都
6月 27日	和歌山県収入保険推進協議会臨時総会（書面）	和歌山市
〃	収入保険加入推進テレビ会議	和歌山市
6月 26日	和歌山県農業会議常設審議委員会、和歌山県農業会議総会	和歌山市
6月 30日	畜産協会わかやま定時総会	和歌山市

年 月 日	処 理 事 項	場 所
7月3～7日	第2回普及推進研修会	東京都
7月5日	和歌山県農作物鳥獣害アドバイザー研修	和歌山市
7月6日	第26回近畿獣医畜産技術交流会	兵庫県
7月7日	農林水産省主催果樹共済研修会（リモート）	和歌山市
〃	社会保険新任講習会	和歌山市
7月10～11日	収入保険担当者研修会	東京都
7月11～12日	新任参事研修会	東京都
7月12日	第1回全国参事会議	東京都
〃	農林水産省主催園芸施設共済研修会（リモート）	和歌山市
7月13日	第1回西日本地区参事交流会議	東京都
7月13日	和歌山県畜産振興協議会通常総会	すさみ町
7月14日	令和5年度畜産経営体支援指導研究会	和歌山市
〃	NOSA I職員研修会	湯浅町
7月18日	損害評価会果樹共済部会	和歌山市
7月19～21日	NOSA I理事研修会	東京都
7月20日	農林水産省主催農業保険外交員研修（リモート）	和歌山市
7月21日	NOSA I専務・常務会議	東京都
〃	NOSA I職員研修会	和歌山市
〃	和歌山県農林年金事務連絡者会議	和歌山市
7月24日	第1回管理職養成研修会	東京都
～8月4日		
7月25日	和歌山県農業会議常設審議委員会	和歌山市
7月27日	令和5年度第2回事業運営検討会（組織関係）（テレビ会議）	和歌山市
7月28日	令和5年度農業共済団体の運営状況に関するヒアリング（リモート）	和歌山市
8月1日	近畿地区園芸施設共済担当者会議	和歌山市
8月3日	和歌山県農作物鳥獣害アドバイザー第3回研修会	田辺市
8月7日	近畿農政局主催食料・農業・農村政策審議会基本法検証部会地方意見交換会（リモート）	和歌山市
8月17日	農業共済組合ヒアリング	和歌山市
8月25日	和歌山県農業会議常設審議委員会	和歌山市
8月29日	全国和牛能力共進会第2回委員会	田辺市
〃	和歌山県種牛共進会第1回打合せ会議	田辺市
〃	植物防疫協会講演会	和歌山市
8月30日	特定組合の運営に係る説明会（テレビ会議）	和歌山市
8月31日	「未来へつなぐ」サポート運動全国推進会議（テレビ会議）	和歌山市
9月6日	[協会] 第2回全国特定組合長・会長会議、第145回臨時総会、第4回理事会	東京都
〃	[全国連] 第23回臨時総会、第5回理事会	東京都
〃	農業委員及び農地利用最適化推進委員研修会	かつらぎ町
9月7～8日	農林水産省主催家畜共済研修会（リモート）	和歌山市
〃	農業経営収入保険事業初任者研修会	東京都
9月11日	家畜防疫・衛生指導対策事業に係る地域自衛防疫演習等推進講習会	和歌山市
9月12日	安全運転管理者講習会	和歌山市
9月15日	第2回コンプライアンス改善委員会、第2回余裕金運用管理委員会	和歌山市
9月22日	近畿地区家畜共済担当者会議	大阪市

年 月 日	処 理 事 項	場 所
9 月 25 日	和歌山県農業会議常設審議委員会	和 歌 山 市
9 月 26 日	熊野牛子牛共進会	田 辺 市
9 月 27 日	第 2 回理事会	和 歌 山 市
9 月 29 日	第 1 回退職給与金施設運用委員会	東 京 都
〃	[全国連] 第24回臨時総会	東 京 都
10 月 3 日	第 3 回事業運営検討会（組織関係）（テレビ会議）	和 歌 山 市
10 月 3 日	和歌山県種牛共進会打合せ会議	和 歌 山 市
10 月 3～6 日	第 2 回管理職研修会	東 京 都
10 月 5 日	農林漁業人権啓発推進会議	田 辺 市
10 月 10 日	農林漁業人権啓発推進会議	和 歌 山 市
10 月 11 日	植物防疫協会実地研修会	有 田 川 町
〃	第 2 回全国参事会議	東 京 都
10 月 12 日	第 2 回西日本地区参事交流会議	東 京 都
10 月 13 日	[協会] 第 5 回理事会（書面） [全国連] 第 6 回理事会（書面）	東 京 都
〃	農林漁業人権啓発推進会議	湯 浅 町
10 月 16～27 日	第 2 回管理職養成研修会	東 京 都
10 月 17 日	農林漁業人権啓発推進会議	紀 の 川 市
〃	防火・防災体験研修会	和 歌 山 市
10 月 18 日	近畿地区家畜共済担当者会議	神 戸 市
〃	農業保険システムの移行に係る意見交換会（テレビ会議）	和 歌 山 市
10 月 23 日	農地情報紐づけ作業（手動紐づけ）説明会（テレビ会議）	和 歌 山 市
10 月 24 日	和歌山県鳥獣害対策協議会幹事会	和 歌 山 市
10 月 25 日	和歌山県農業会議常設審議委員会	和 歌 山 市
〃	第 5 回和歌山県種牛共進会	田 辺 市
10 月 27 日	安全運転管理者講習会	田 辺 市
10 月 30 日	第 2 回幹部職員研修会	東 京 都
～11 月 1 日		
10 月 31 日	[協会] 第146回臨時総会（書面） [全国連] 第25回臨時総会（書面）	東 京 都
〃	アンガーマネジメント研修会	和 歌 山 市
11 月 1～2 日	監事会及び上半期監事監査	和 歌 山 市
11 月 7～8 日	家畜診療等技術地区発表会及び研修会	大 阪 府
11 月 8 日	新規獣医師基礎的臨床技術習得技術研修会	大 阪 府
11 月 9 日	[協会] 第 6 回理事会 [全国連] 第 7 回理事会	東 京 都
11 月 13 日	収入保険テレビ会議	和 歌 山 市
11 月 14 日	ハローワーク主催ミニ合同企業説明会	和 歌 山 市
〃	鳥獣害アドバイザー研修会	有 田 川 町
11 月 15 日	安全運転管理者講習会	海 南 市
11 月 16～17 日	近畿地区任意共済広域災害損害評価研修会	兵 庫 県
11 月 16～17 日	人権研修会	和 歌 山 市
11 月 21 日	損害評価会果樹共済部会	和 歌 山 市
11 月 22 日	安全運転管理者講習会	岩 出 市
11 月 24 日	近畿地区広報委員会議	奈 良 県
〃	全国NOSA I 大会世話人会（テレビ会議）	和 歌 山 市
〃	収入保険と野菜価格安定制度の同時利用に関するテレビ会議	和 歌 山 市

年 月 日	処 理 事 項	場 所
11月27日	和歌山県農業会議常設審議委員会	和歌山市
〃	全国和牛能力共進会和歌山県出品推進協議会委員会	和歌山市
11月28日	全国NOSA I大会、NOSA I職員全国研修集会	東京都
11月30日	収入保険テレビ会議	和歌山市
〃	園芸施設共済制度見直しに係る説明会（テレビ会議）	和歌山市
12月7日	第3回コンプライアンス改善委員会、第3回余裕金運用管理委員会	和歌山市
12月8日	農林水産省主催経理研修会（リモート）	和歌山市
12月12日	家畜共済に係る全国説明会（テレビ会議）	和歌山市
12月13日	第3回理事会	和歌山市
12月14日	[全国連]第8回理事会（書面）	東京都
〃	会計検査院実地検査	和歌山市
12月15日	損害評価会農作物共済部会	和歌山市
〃	和歌山県農業会議常設審議委員会	和歌山市
12月18日	畜産経営指導事業に係る畜産経営体支援指導研究会	田辺市
12月25日	[協会]第7回理事会、第3回全国特定組合長・会長会議（テレビ会議）	和歌山市
〃	[全国連]第26回臨時総会、第9回理事会（テレビ会議）	和歌山市
令和6年1月15～26日	第3回管理職養成研修会	東京都
1月18日	第2回任意共済事業推進担当者会議（テレビ会議）	和歌山市
1月19日	近畿地区農作物共済担当者会議	奈良県
〃	水田農業推進会議	田辺市
1月22日	水田農業推進会議	和歌山市
1月23日	e M a f f 共済台帳紐づけ依頼会議（テレビ会議）	和歌山市
1月24日	職域型年金委員合同研修会	和歌山市
1月25日	和歌山県農業会議常設審議委員会（書面）	和歌山市
1月26日	都道府県農業保険制度関係担当者及び農業共済組合連合会等総務・指導担当者合同会議（テレビ会議）	和歌山市
1月30日	臨時総代会	和歌山市
1月31日	収入保険に係るテレビ会議	和歌山市
2月2日	近畿地区総務担当者会議	大阪府
〃	近畿地区任意共済担当者会議	奈良県
〃	第4回全国和牛共進会和歌山県出品推進協議会委員会	田辺市
2月6日	家畜防疫互助事業推進会議	和歌山市
2月8日	植物防疫協会理事会	和歌山市
2月9日	損害評価会果樹共済部会	和歌山市
2月10日	家畜診療技術者研究発表会	兵庫県
2月14日	農業共済新聞全国研修集会	東京都
2月15日	第3回全国参事会議	東京都
〃	全国広報委員会議	東京都
2月16日	第3回西日本地区参事交流会議	東京都
〃	収入保険に係るテレビ会議	和歌山市
2月21日	第4回コンプライアンス改善委員会、第4回余裕金運用管理委員会	和歌山市
〃	園芸施設共済推進取組に係る会議（テレビ会議）	和歌山市

年 月 日	処 理 事 項	場 所
2月21～22日	家畜診療等技術全国研究集会	東京都
2月22日	近畿地区参事会議	奈良市
〃	農林水産省主催農作物共済・畑作物共済研修会（リモート）	和歌山市
2月26日	和歌山県農業会議常設審議委員会	和歌山市
〃	家畜共済にかかる説明会（テレビ会議）	和歌山市
2月27～29日	和歌山県常例検査	和歌山市
2月27日 ～3月1日	第3回管理職研修会	東京都
2月29日	第2回退職給与金施設運用委員会	東京都
3月5日	[協会]第8回理事会、[全国連]第10回理事会	東京都
3月8日	NOSA I 情報化全国会議（テレビ会議）	和歌山市
〃	収入保険テレビ会議	和歌山市
3月11日	和歌山県収入保険推進協議会臨時総会	和歌山市
3月12日	第4回理事会	和歌山市
3月14日	損害評価会果樹共済部会	和歌山市
3月15日	近畿地区収入保険担当者会議	和歌山市
3月18日	畜産協会わかやま理事会	和歌山市
3月22日	[協会]第3回全国特定組合長・会長会議、第147回臨時総会	東京都
〃	[全国連]第27回臨時総会	東京都
〃	近畿地区事務機械化担当者会議	京都府
3月25日	損害評価会家畜共済部会	和歌山市
〃	和歌山県農業会議常設審議委員会	和歌山市
〃	現地確認アプリ等の利用実証結果及び農地情報紐づけ結果説明会（テレビ会議）	和歌山市
3月29日	和歌山県信用農業協同組合連合会臨時総会	和歌山市

## イ 総代会

### (ア) 第7回通常総代会（令和5年6月21日）

総代会日現在総代数 (A)	80人	出席率
本人出席 (B)	17人	(B) / (A) 21.3 %
代理出席	0人	
書面出席	61人	
出席者計 (C)	78人	(C) / (A) 97.5 %

#### 重要な議事及び議決事項

- 第1号議案 令和4年度事業報告書、財産目録、貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案及び不足金処理案承認の件
- 第2号議案 令和5年度事業計画及び収支予算設定承認の件
- 第3号議案 令和5年度事務費賦課金の額、その徴収方法決定の件
- 第4号議案 令和5年度役員報酬、顧問弁護士の顧問料、顧問税理士の顧問料、損害評価会委員、損害評価員及び共済部長報酬決定の件
- 第5号議案 令和5年度借入金最高限度額等の決定の件
- 第6号議案 令和5年度余裕金預け先金融機関決定の件
- 第7号議案 事業規程一部変更承認の件
- 第8号議案 役員選任の件
- 第9号議案 損害評価会委員補充選任の件
- 第10号議案 令和6年度引受から適用する農作物共済組合員別危険段階基準共済掛金率の設定承認の件
- 第11号議案 令和6年度引受から適用する園芸施設共済組合員別危険段階基準共済掛金率の設定承認の件
- 第12号議案 「農業共済団体に対する監督指針」における実施体制の改善計画一部変更承認の件
- 第13号議案 附帯議決の件

### (イ) 令和5年度臨時総代会（令和6年1月30日）

総代会日現在総代数 (A)	80人	出席率
本人出席 (B)	5人	(B) / (A) 6.3 %
代理出席	0人	
書面出席	75人	
出席者計 (C)	80人	(C) / (A) 100.0 %

#### 重要な議事及び議決事項

- 第1号議案 令和5年度業務収支予算変更承認の件
- 第2号議案 附帯議決の件

ウ 組合員の増減

年度初組合員数	年度末組合員数	増 減 (△)	摘 要
15,466人	14,739人	△727人	実組合員数

エ 役職員その他

(ア) 役職員

役 員				数	
理 事			監 事	合 計	
常勤	1人	非常勤	12人	計	13人
				3人	16人

事 項	職 員 数		
	男 (人)	女 (人)	計 (人)
参 事	1		1
総 務 部 長	(1)		(1)
事 業 部 長	1		1
本 所 総 務 課	3	2	5
本所企画情報課	3		3
本所収穫共済課	4		4
本所資産共済課	4		4
本所収入保険課	3 (1)		3 (1)
監 査 室	1 (1)		1 (1)
出 向 (全国連)	1		1
北 部 支 所	14	4	18
中 部 支 所	14	2	16
南 部 支 所	12	2	14
合 計	61	10	71

( ) 内人数は兼務

(イ) 総代、損害評価会委員、損害評価員、共済部長

総 代	損害評価会委員	損害評価員	共済部長
80人	63人	1,986人	2,189人